

## 愛南町国保一本松病院医療再生基本構想策定支援業務

### 評価基準

区分	評価項目	評価基準	評価の視点	配点
一次 審査	業務 信頼 性	同種業務の実績等から、参加希望者は本業務の実施遂行能力があるか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・過去5年間に元請で本事業と同等の実績があること。</li> <li>・複数自治体での実績がある場合、より高く評価する。</li> <li>・経営面と施設整備面の両方を含む実績は、より高く評価する。</li> </ul>	30点
	取組 体制	本業務を遂行するための組織体制（人員配置・役割分担）が十分であるか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本業務を遂行するための組織体制（人員配置・役割分担）が明確であること。</li> <li>・愛南町との協議・打合せに迅速かつ的確に対応できる体制が整えられているか。</li> <li>・コンソーシアムで参加する場合、構成事業者間の役割分担が明確であり、相互の連携が確保されているか。</li> <li>・経営面・施設整備面双方の専門人材が配置されているか。</li> </ul>	10点
		配置予定管理技術者について、十分な実績・能力があるか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・配置予定の管理技術者が、仕様書「4-1(1)」に定める資格を有していること。</li> <li>・配置予定の管理技術者が、管理技術者の立場で従事した同種又は類似業務の実績を有していること。</li> </ul>	10点

区分	評価項目	評価基準	評価の視点	配点
二次 審査	業務 信頼 性	一次審査の結果×0.4	一次審査の結果×0.4を引き継ぐ	20点
	取組 意欲	業務の趣旨を理解し、積極的に取り組む姿勢があるか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プレゼンテーション・ヒアリングを通じて、愛南町及び本院の現状・課題を正確に理解した上で業務に取り組む姿勢が見られるか。</li> <li>・質疑に対し誠実かつ具体的に回答できるか。</li> <li>・単なる調査・計画策定にとどまらず、本院の医療再生に向けた強い意欲が感じられるか。</li> </ul>	10点

区分	評価項目	評価基準	評価の視点	配点
二次審査	企画提案内容	<b>課題1 愛南町及び近隣医療圏の現状認識と医療需要の将来予測について</b> 本町の地域特性・人口動態・医療提供体制等を踏まえた現状認識、並びに将来人口・将来患者数の予測手法及び患者受療動向の分析手法について示すこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・愛南町の地理的特性（半島・中山間地域等）を踏まえた現状認識となっているか。</li> <li>・人口動態（高齢化率の高さ、過疎化、生産年齢人口の減少等）の的確な把握ができているか。</li> <li>・愛南町における医療提供体制（公立・公的・民間医療機関、診療所、在宅医療等）及び近隣医療圏（宇和島圏域、幡多圏域）との関係性が正確に整理されているか。</li> <li>・将来人口・将来患者数の予測手法が、信頼性・客観性のある手法に基づいているか。</li> <li>・患者受療動向（流出入分析、年齢階層別・疾患別の動向等）の分析手法が具体的か。</li> </ul>	10点
		<b>課題2 一本松病院の将来の役割・診療体制・病床機能・経営形態の見直しに関する提案について</b> 本院が今後地域医療において担うべき役割、診療体制、病床規模・機能、及び経営形態（公営企業全部適用・地方独立行政法人化・指定管理者制度・経営統合等）の検討手法並びに経営改善に向けた具体的方策について示すこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・診療体制（診療科目構成、医師・看護師等の人員配置）の検討手法が具体的か。</li> <li>・病床規模・病床機能（一般・地域包括ケア・療養等）の検討手法が、将来需要予測に裏付けられているか。</li> <li>・経営形態（地方公営企業法全部適用、地方独立行政法人化、指定管理者制度、近隣病院との経営統合・機能再編、診療所化等）について、複数案を比較検討するアプローチが具体的に示されているか。</li> <li>・経営改善方策（収益改善策、費用削減策、医師・看護師等の人材確保策、地域医療連携の強化策等）が、本院の実情に即して提案されているか。</li> </ul>	15点

区分	評価項目	評価基準	評価の視点	配点
二次審査	企画提案内容	<b>課題3 施設整備における事業費・収支シミュレーションの実施手法について</b> 病院施設の整備について、配置計画・規模・整備手法・事業費・スケジュールの検討及び複数パターンによる事業収支シミュレーションの実施手法について示すこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病院施設の整備について、配置計画・規模・延床面積・各階構成・駐車場台数等の検討手法が具体的か。</li> <li>・整備手法（従来方式・DB方式・PFI方式等）の比較検討が具体的かつ実現可能か。</li> <li>・建築・医療・経営の各専門知見を融合させた検討体制となっているか。</li> <li>・施設整備事業費の積算手法（建設単価・諸経費等）が具体的かつ客観的根拠を有するか。</li> <li>・施設整備スケジュールが現実的に提示されているか。</li> <li>・事業収支シミュレーションが、複数パターン（病床規模別・経営形態別等）を想定した実効性のある手法に基づいているか。</li> </ul>	15点
		<b>課題4 業務遂行体制及び計画的なスケジュールについて</b> 本業務を確実に遅滞なく履行するための実施体制、無理のない計画的な業務スケジュールについて示すこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務スケジュールが現実的で、履行期限内に確実に成果品を納入できる工程となっているか。</li> <li>・打合せ協議（着手時・中間時・成果納入時の計4回程度）への対応が的確に行える体制となっているか。</li> <li>・突発的な追加対応への柔軟性があるか。</li> </ul>	10点
		<b>課題5 愛南町国保一本松病院の医療再生に資する独自提案について</b> 仕様書の業務内容を満たした上で、業務目的を達成するために効果的な内容や方法等、本町にとって有益な独自の提案事項について示すこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕様書の業務内容を満たした上で、業務目的を達成するために効果的な内容や方法等、本町にとって有益な独自の提案事項があるか。</li> <li>・提案の具体性・実現可能性が高いか（抽象的な提案ではないか）。</li> </ul>	10点

区分	評価項目	評価基準	評価の視点	配点
二次審査	提案価格	十分な業務実施体制を確立したうえで、コスト削減に努力しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>提案限度価格（8,515,100円・税込）の範囲内であること。</li> <li>最も安価な提案価格を満点とし、次の算出方法に基づき採点する。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;">           価格評価点 = 10点 ×            (提案限度額 - 提案価格) ÷ (提案限度額 - 最低提案額)         </div> <p>※小数点以下第1位を切り捨てる</p>	10点

## 採点スケール

基本的な5段階スケールを次のとおり設定する。

評点	評点	水準	判断基準
10	15	非常に優れている	期待水準を大きく上回り、本院の医療再生に特に資する内容
8	12	優れている	期待水準を上回り、具体性・実効性が高い内容
6	9	標準的	期待水準を概ね満たしている内容
4	6	やや不足	期待水準を一部満たしていない部分がある内容
2	3	不足	期待水準を大きく下回る内容
0	0	該当なし・未提案	提案がない、又は仕様書の業務内容を満たしていない